別紙３

令和5年度　指定管理者管理運営状況シート

施設名	旭川市総合体育館	所在地	旭川市花咲町5丁目
担当部局	観光スポーツ部スポーツ推進課	電話番号	0166-23-1944

指定管理者名	公益財団法人旭川市スポーツ協会	指定期間	平成31年4月1日から令和6年3月31日まで
選定方法	□ 公募　■ 非公募	料金制度	■ 使用料　□ 利用料金　□ その他
業務内容	施設の管理運営等		

1　施設の概要

設置目的	市民の心身の健全な発達及び体育・スポーツの普及振興を図る。			
設置根拠	旭川市総合体育館条例			
設置年月日	昭和54年10月10日		増改築	平成16年度
建設費(単位：千円)	（新築時）	1,110,000	（増改築時）	28,203
規模・構造等	・鉄骨鉄筋コンクリート造2階建，一部平屋建 ・延床面積　6,958.05㎡（1階5,770.55㎡，2階1,187.50㎡） ・主競技場，体育室（第1・第2・第3・第4），トレーニング室，幼児体育室			
利用対象者	一般市民			

2　収支状況（前年度繰越金等は含めない単年度の収支）

（単位：千円）

収支 ＼ 年度		R2年度（決算）	R3年度（決算）	R4年度（決算）	R5年度（決算）	R6年度（予算）	備考
収入	指定管理料	126,830	127,685	129,775	131,964	135,063	
	利用料金						
	その他	584	908	983	924	774	
	合計(A)	127,414	128,593	130,758	132,888	135,837	
	使用料（市の収入）	(10,568)	(12,877)	(17,034)		(26,435)	
支出	人件費	53,252	54,680	54,517	54,019	52,171	
	維持管理費	42,261	51,785	51,257	54,967	51,786	消耗品費，光熱水費，修繕費等
	委託料	21,429	22,405	21,852	21,976	23,881	
	その他	1,730	2,488	1,750	1,768	7,999	
	合計(B)	118,672	131,358	129,376	132,730	135,837	
差引(合計(A)ー合計(B))		**8,742**	**▲ 2,765**	**1,382**	**158**	**0**	
自主事業	収入	6	4	7	11	39	
	支出	141	165	246	83	114	
	差引	**▲ 135**	**▲ 161**	**▲ 239**	**▲ 72**	**▲ 75**	

3　利用状況

内訳 ＼ 年度		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度（見込み）	備考
総利用件数（単位：人）		84,943	95,573	143,534	178,251	140,000	
	うち免除利用分	8,585	9,115	18,181	34,851		
	うち減額利用分	2,603	5,237	5,692	13,632		
各室利用率（単位:%）	アリーナ	100.0%	100.0%	100.0%	100%	%	
	第1体育館	31.9%	58.3%	49.9%	63%	%	
	第2体育館	81.5%	93.4%	92.5%	96%	%	
	第3体育館	52.7%	76.4%	87.9%	90%	%	
	第4体育館	80.4%	94.1%	94.5%	95%	%	
	トレーニング室	100.0%	93.4%	98.6%	96%	%	
	幼児体育室	100.0%	82.3%	90.8%	89%	%	

4　利用者ニーズの把握

アンケート調査	実施回数	実施期間	回答数
	0　回	年　月　日　～　年　月　日	0　件
	実施していない場合の理由	意見箱その他の方法でニーズを把握しているため	
意見箱	設置数	実施期間	提出件数
	2　個所	令和5年4月1日　～　令和6年3月31日	19　件
その他の方法	方法及び内容	利用者の声を聴く会（年1回），スポーツ教室アンケート（年2回），スポーツチャレンジ講座アンケート（年1回），逆上がり講習会（年2回）ほか電話，窓口等による意見・要望の聴取	
	実施日・回数等	随時	

利用者からの主な意見・要望等	対応状況
トレーニングアドバイザーが午前と夕方の配置のみで，午後の時間帯はアドバイザーが不在の状況となっている。午後もアドバイザーが配置されている方が良いので，曜日毎に配置時間を変更するなどの対応はできないか？	トレーニング室のアドバイザーは雇用ではなく，トレーニング相談事業として資格を有した方々に予算の範囲内で配置日と時間を決めてお願いしている旨回答。 今後，予算状況を踏まえながら検討していく。
ヴォレアス北海道の試合が開催されるときにトレーニング室を利用できなくなるのはなぜか？会場使用料が免除されていると聞いたことがあるが，全館使用しても料金が発生しないからすべて借りているということなのか？そもそも試合中に選手がトレーニング室でウエイトトレーニングをすることはあるのか？ また，ヴォレアス北海道が一部リーグに昇格したにも関わらず，体育館の使用料免除を継続する必要性はあるのか？いつまで免除するのか示してほしい。誠意ある回答を求める。	ヴォレアス北海道の試合開催当日は，トレーニング室を選手の控え室として利用されており，また，ヴォレアス北海道は，旭川市を本拠地としたプロバレーボールチームとしてスポーツの振興やスポーツを通じて教育及び地域への貢献といった観点から，協力協定に基づき減免しているため，今後も使用料等の減免は必要であると考えている旨回答。
行事・イベントにより土日でトレーニング室を利用できない日が増えてきたように感じます。定期券の料金をもう少し下げても良いのでは？	日頃から体育館の利用者に支障がないよう，全館使用とする日数が極力少なくなるよう調整をしているが，行事・イベントの規模によっては円滑な運営のために，全館使用とすることがある旨回答。なお，定期券の料金は条例で定められており，現在のところは減額の予定はない。
トレッドミルで走っているとマシンが停止することがある。	トレーニング室の各マシン等は定期的に点検を行っているが，意見後，直ちに確認。緊急停止レバーが作動しない限りマシンが停止する状態は見受けられなかった。今後，不具合が生じた場合は，直接，体育館職員まで知らせてもらうこととした。
男子トイレ大便器の水圧が弱いので，改善してほしい。	意見後，水圧を調整。 今後水圧の弱さを感じることがあれば，事務室まで再度知らせてもらうこととした。

5　サービス向上及び利用者増に向けた取組，業務改善，経費削減などの取組（自主事業は次項に記載）

取組内容	実績・成果
ニュースポーツ用具等の地域貸し出し事業	地域・団体等の館外での利用促進につながった。
スポーツ教室の開催	健康志向のニーズに応えて開催。体力の維持・増進やスポーツを始めるきっかけになった等好評である。
トレーニング相談員の配置	健康増進や競技力の向上など幅広く相談ができると好評であり，トレーニング室の利用者も増加している。
歩くスキーリユース事業	歩くスキーの無料貸出を行い，冬季スポーツの振興，普及が図られた。
トレーニング室，更衣室等に扇風機を設置	冷房設備がないため，夏場に扇風機を設置し，好評を得ている。※エアコンの設置要望もある。
毎月の休館日に体育器具，施設の点検等を実施し，老朽化等による破損を未然に防ぐよう部品交換，補修に努めた。	体育器具，施設の瑕疵に起因する事故は発生していない。

6 自主事業（指定管理業務外の事業）

取組内容	実績・成果
ワンディ講座（毎月開催）	卓球・バドミントンの初心者が基礎から学ぶことができる等好評であった。
スポーツチャレンジ講座	幼児，小学生を対象に実施し，運動遊びや複数の種目を楽しく体験できる等好評で，スポーツを始めるきっかけとなっている。
逆上がり講習会（年2回）	専門講師による指導で逆上がりのコツを掴むことができた等好評であった。

7 事故及び修繕の状況

項目	区分	ありの場合の内容・対応等
利用者の事故	■ あり □ なし	競技大会やスポーツ教室の参加者が怪我をした際は，報告書を作成してもらうこととしている。令和5年度は4件でいずれも大きな事故には至っていない。
施設設備の故障・修繕	■ あり □ なし	暖房設備関連・電気関連（アリーナ照明器具等）・体育器具（トレッドミル）・施設関連（窓ガラス等）・消防設備関連の修繕

8 指定管理者の自己評価（1年間を総括して，取り組んだ内容と結果，今後の課題・方針など）

・令和5年度の利用者数は大会以外の専用使用件数が1，097件，個人使用人数が58，999人，大会件数は128件，全体利用者数は178,251人となり，前年比34，717人の増となった。
・スポーツ教室の講師を本会のスポーツリーダーバンク事業の登録指導者から派遣し，事業の充実を図った。
・施設，設備の日常点検を徹底し，施設の瑕疵による事故は皆無であった。
・福祉施設，学校，児童クラブ，保育園，地域行事等にフロアカーリング等のニュースポーツ用具の貸出事業を行い，市民スポーツの振興を図った。
・利用者の声を聴く会の実施や意見箱の設置によって意見・要望等を集約するなど利用者のニーズを把握し旭川市総合体育館管理運営の工夫改善に努めた。
・令和6年度の屋内スポーツ等の全国・全道・地区大会等約370大会（申請）の開催日程について，総合体育館を含めた市内4体育施設での大会の利用調整を図り，大会誘致及び来旭者の増加や地域の活性化に寄与した。しかし，年々大会数（大会日程）が増加し，市内4体育施設の限られた中での調整のため苦慮している状況である。
・職員が日常的にコンプライアンスに対する意識を持ち，能力開発等に自主的に取り組む職場環境の醸成を目指し，職員の資質の向上を図った。
・生涯スポーツの普及を図るため，教室終了後のサークルの育成及び加入に努め利用者増に効果を上げているが，利用率の低い体育室もあり課題と認識している。今後各体育室の利用の向上が図れるよう検討を進めていく。
・市民の健康増進，体力づくり等を目的に各種スポーツ教室を開催しているが，アンケート調査等で今後もニーズに合った種目を実施していきたい。
・市民の健康増進及び総合体育館の認知度向上を目指した，自主事業を3事業実施し好評を得ている。中でも児童を対象とした「逆上がり講習会」は人気があり，5年度も2回実施した。
・歩くスキーのリユース事業を実施し，冬季スポーツの振興・普及に大きく貢献できたと考える。
・市内のスポーツ活動の拠点施設として，多くの市民に親しまれるよう，多様なスポーツ活動を見る・する・支える等の観点から利便性の高い施設運営を目指していく。

9 実地調査の実施状況

調査の種類	定期調査　随時調査　・　その他	実施年月日	令和5年8月30日
主な調査項目 委託業務，点検修繕等の施設管理，利用者ニーズ対応と自主事業取組等の施設運営を中心に調査票に基づき調査した。		調査結果・特記事項 ・協定書等が遵守され，水準に沿った管理運営が行われている。 ・施設管理面では，器具及び設備の点検等の管理記録が整理されており，適切な管理が行われている。 ・今後も利用者ニーズを把握し，安全かつ利用しやすい施設整備とサービス向上への取組を継続されたい。	
実施していない場合の理由			

10　施設所管課の評価

項目	評価	説明
法令等の遵守	■ 適正である　□ 概ね適正である □ 改善が必要	関係法令等を遵守し適切に行われている。
職員配置等	■ 適正である　□ 概ね適正である □ 改善が必要	業務を円滑に遂行できる人員配置がなされている。
指定管理業務の実施状況	□ 水準を上回っている　■ 水準どおりである □ 概ね水準どおりである　□ 水準を下回っている	体育器具保守点検・修繕など適正に維持管理されている。
自主事業の実施状況	□ 適正である　■ 概ね適正である □ 改善が必要　□ 実施していない	事業計画に基づき，適切に実施されている。
利用者対応及びニーズの把握・対応	□ 水準を上回っている　■ 水準どおりである □ 概ね水準どおりである　□ 水準を下回っている	意見箱の設置のほか，利用者の声を聴く会の開催等，利用者ニーズの把握努力がなされている。
サービス向上への取組（自主事業含む）	□ 水準を上回っている　■ 水準どおりである □ 概ね水準どおりである　□ 水準を下回っている	利用者に対する親切・丁寧な接遇が心掛けられている。
個人情報の保護	■ 適正である　□ 概ね適正である □ 改善が必要	個人情報は，法人の個人情報保護要綱に基づき，適切に保護されている。
情報公開への対応	■ 適正である　□ 概ね適正である □ 改善が必要	令和4年度は情報公開の請求がなかったが，情報公開要綱を策定し，適切に対応できる準備が整っている。
緊急時の対応	■ 適正である　□ 概ね適正である □ 改善が必要	緊急時の連絡網の整備や消防訓練の実施等により適切に対応されている。
経理事務の実施状況	■ 適正である　□ 概ね適正である □ 改善が必要	現金の取扱い，帳簿等の整備は共に規則等で規程され，適切に処理されている。